



記入日	西暦 2021 年 1 月 5 日 (2020 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	岐阜県立大垣特別支援学校
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	7
タイトル	家庭の防災力を高める情報発信 ～家庭の防災課題の把握と情報発信～
実践担当者のお名前	山本隆史 河合夏希 (防災安全部職員)

実践にかかった金額	ほぼ 0 円
実践の準備にかかった時間	1 日
実践活動を実施した日時	西暦 2020 年 7 月～西暦 2020 年 12 月
実践の所要時間	算出不能
実践の運営側で動いた人の人数	4 人
防災教育の対象者の属性	特別支援学校児童生徒・保護者/PTA
防災教育の対象者の人数	約 400 人
実践を行った都道府県と市区町村	岐阜県大垣市
実践を行った具体的な場所	岐阜県立大垣特別支援学校・児童生徒自宅
★実践に必要なだった特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等	<ul style="list-style-type: none"> ・減災カテスト用紙「減災教室」 (岐阜大学教授高木朗義、一般財団法人 DoItYourself) ・保健だより ・避難行動判定フロー (内閣府)

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が家族と減災カテストを行い、防災上の課題を明確にする。 ・課題に応じた情報発信を学校が行うことで、児童生徒と家族の防災力 (家庭の防災力) を高める。 	
どの力を身につけようとしたか？	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	少し
	学びに向かう力・人間性	少し



実践内容・方法

1. 実施計画

○家庭の減災力テスト

- ・対象 全児童生徒の家庭に配付
- ・7月と12月に実施
- ・7月のテストで家庭の防災上の課題を明確にし、学校から発信する情報の内容を検討する。
- ・12月のテストで7月のテスト結果と比較し、家庭の防災力の変容と学校からの情報発信の効果を検証する。
- ・テスト用紙は、「減災教室」(岐阜大学教授高木朗義、一般財団法人DoItYourself)を使用した。



○情報発信方法

- ・保健体育部が発行する「保健だより」を用いて、2カ月に1回、防災に関する情報を掲載する。

2. 実践内容

○第1回 家庭の減災力テスト(7月)

- ・テスト結果 平均点50.4点(100点中)
- ・地震に関する項目の点数は高かったが、風水害や土砂災害、近所付き合いに関する項目の点数が低く、課題が明確になった。

○保健だより(7月号)

- ・地震発生時の避難方法について掲載した。

○保健だより(9月号)

- ・台風が多い季節であることから、第1回家庭の減災力テストで課題が分かった風水害や土砂災害について掲載した。
- ・保健だよりの配付と同時に、内閣府が発行している「避難行動判断



	<p>フロー」も配付し、ハザードマップや避難を始めるタイミング等の確認を促した。</p> <p>○保健だより（11月号）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所の確認について掲載した。また、新型コロナ禍での避難に関する事前の準備や注意点についても掲載した。 <p>○第2回 家庭の減災力テスト（12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テスト結果 <u>平均点54.3点</u>（100点中） ・*7月のテスト時より平均点が約4点高くなった。 ・風水害や土砂災害について、ハザードマップの確認や避難場所の確認に関する項目の点数が高くなった。 ・近所付き合いに関する項目は点数が低かった。 	
得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の減災力テストを使用し、家庭の防災上の課題を明確にした上で情報発信をしたことで、風水害や土砂災害への意識が高まった。 ・他の分掌と連携した防災活動を実施することができた。 	
どのくらい身につきましたか？	知識・技能	かなり
	思考力・判断力・表現力	少し
	学びに向かう力・人間性	少し
課題・苦労・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の減災力テストの回答率は65%程度であり、もう少し回答率が高まると良かった。 ・減災力テストの平均点が高まるような取組みが必要である。 	

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について	
関係者の名前・団体名	岐阜大学教授高木朗義、一般財団法人 DoItYourself
関係者の説明	・当団体が制作、公表している「減災教室」を家庭の減災力テストで使用した。
関係者の連絡先	http://gensaikyoushitsu.sakura.ne.jp/



★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
伝えたい相手	活動にご協力いただいた皆様
伝えたい内容	<ul style="list-style-type: none">・減災力テストや集計表を使用させていただいたため、効率的に家庭の防災上の課題を明確にすることができました。今後は、継続的に本活動に取り組み、家庭の減災力が向上し、災害時、自助・共助で被害軽減できることを目指していきたいと思います。今後ともご指導よろしくお願いします。